



かすか

5/1

2024(令和6年) No.1260

安心して子育てができるまちに

(特集：施政方針 2～5ページ)

- P02 施政方針
 - P06 春日市当初予算
 - P10 市からのお知らせ
 - P14 トピックス
 - P15 情報ひろば
- 折込：エイメッセ



楽しい粘土遊び(昇町保育所)

令和6年度

施政方針

井上市長が、令和6年第1回市議会定例会(2月22日)で、市の基本方針や政策についての姿勢を示す施政方針演説を行いました。

※施政方針演説の全文は、市民図書館、市ウェブサイトで見ることができます。

問い合わせ先 経営企画課企画担当
☎(584)1111(代) 📠(584)1145
📧1005365

施政方針演説(要約)

令和6年1月1日に発生した能登半島地震で犠牲になられた方々、ならびにその救援活動のさなかに航空機事故でお亡くなりになられた海上保安庁職員の方々のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。春日市においても警固断層があり、いつなごき大きな地震に見舞われるか分かりません。そのような大きな災害に備えるためには、行政として、防災訓練などを繰り返し行いながら、災害対応力を高めていくとともに、地域においては、お互

いがお互いを支え合う共助の力を培っていく必要があります、改めて、自治会を中心とする地域の皆さまと行政が力を合わせて取り組んでおります協働のまちづくりの意義を認識したところで、

令和6年度においても、引き続き、出前トーク「市長と語る」や「かすが市民懇話会」などを通して、市民の皆さまと率直な対話を積み重ねながら、ずっと住み続けたいと思っただけのまちを目指して、誠心誠意「協働のまちづくり」に取り組みでまいります。

また、令和4年の市制50周年

を機に「春日新50年プラン」と銘打って取り組んでおります未来に向けた新しい都市づくりについても、長年の市政の課題を解決しながらさまざまプロジェクトを前に進め、春日市をさらに魅力ある都市へと発展させてまいります。

令和6年度も第6次総合計画の将来都市像「住みよさ実感都市かすが」つながる はぐくむ 支え合う」の実現に向けて、協働のまちづくりを尽くしてまいります。



春日市長 井上澄和

施政方針 主要施策ピックアップ

令和6年度の取り組み

新：新規事業 継：継続事業
◎：紹介記事あり(4~5ページ)
50：新50年プラン事業

施政方針で述べた事業のうち、新たな取り組みを中心に紹介します。

1 人と地域がつながり、豊かさとにぎわいを生み出すまち

50 継 地区公民館等施設大規模改修・予防保全改修事業

◎ 新 自治会加入促進・地域活性化応援事業「春PASS」
・ 継 ふれあい文化センタースプリングホール舞台照明設備更新事業

50 継 須玖岡本遺跡整備事業
50 継 特別史跡水城跡(大土居・天神山)整備事業

2 安心して子育てができ、子どもがすくすくと成長できるまち

◎ 新 保育料の見直し

・ 継 障害児保育拡充事業

・ 継 すくすくプラザ長寿命化事業(予防保全改修)

・ 継 子育てアプリ機能拡充事業

◎ 新 教員業務支援員配置事業
◎ 新 統合型校務支援システム導入事業

◎ 継 不登校対策推進事業(スクールソーシャルワーカーお

よび小学校の教育支援員の増員)
◎ 継 部活動指導員配置事業(増員)

・ 継 小中学校校舎大規模改修事業

・ 新 春日東中学校屋内運動場改築事業

3 みんなで支え合い、いきいきと暮らせるまち

50 継 市中央部市民活動交流拠点整備事業

・ 継 いきいきプラザ特定天井改修事業

◎ 継 こども医療費拡充事業



4 良好な住環境の中で、安心して快適に暮らせるまち

50 継 景観計画策定事業

・ 継 市営住宅建替事業(双葉・上白水)

50 継 那珂川宇美線整備事業(下白水西工区)

50 継 長浜太宰府線整備事業(須玖北工区)

50 継 市都市計画道路(小倉紅葉ヶ丘線・光町大土居線)整備事業

50 ◎ 継 西鉄春日原駅周辺整備事業

50 継 西鉄天神大牟田線連続立体交差事業

50 ◎ 新 コミュニティバス事業(高齢者運賃無料化)

50 継 樹木安全管理・景観形成事業

50 継 都市公園土地活用・機能向上事業(パークPFI)

50 新 水と緑のネットワーク形成事業

50 継 春日西多目的広場公園整備事業

50 継 ため池防災減災事業
・ 新 地球温暖化対策実行計画

策定事業
・ 新 洪水ハザードマップ作成事業
・ 新 消防団員処遇改善事業



5 持続可能で、市民から信頼される行政経営

・ 新 電子契約導入事業

・ 継 ペーパーレス会議システム導入・運用事業

・ 新 まち・ひと・しごと創生総合戦略(次期計画)策定事業

1

自治会加入促進・地域活性化 応援事業「春PASS」

[地域づくり課]



▲自治会員証(春PASS)イメージ

自治会は、「市民と行政との協働のまちづくり」において、重要な役割を果たしています。

自治会活動のさらなる活性化のためには、住民の自治会への加入促進が不可欠です。

地域に暮らす人たちの自治会活動への理解と関心を高め、自治会への加入促進を図るとともに、市内商工業の振興などにつながることを目的として、自治会連合会と協働し、自治会加入促進・地域活性化応援事業を開始します。

自治会加入世帯に配付する「自治会員証(春PASS)」の提示で、協力店舗で応援特典やサービスを受けることができます。この事業により、地域の活性化に寄与し、さらなる協働のまちづくりを推進していきます。

2

保育料の見直し

[こども未来課]



▲保育所で遊ぶ子どもたち

核家族化の進行や女性の社会進出などに伴い、共働き世帯が増えています。

子どもの健やかな成長と安心して子育てができる環境づくりには、子育て世代の経済的負担の軽減を図ることも重要です。

市では、これまで国が定める基準と同等の水準で保育料を決定していたため、階層区分の設定が少なく、負担が大きい世帯がありました。

4月から、認可保育所の保育料について、世帯の所得に応じた階層区分を8階層から15階層に細分化しています。よりきめ細やかな保育料の設定とともに、保育料を全体的に引き下げました。

新たな経済的支援により、さらに子育てしやすいまちにしていきたいです。

3

こども医療費拡充事業

[国保医療課]



▲高校生世代も医療費無料化の対象に

子どもたちの健康を守り、子育て世代の経済的負担を軽減するため、市はこどもの医療費に対する助成を行っています。

10月診療分から、こども医療費について、対象を高校生世代まで(自身の就学、就業の有無に関わらず18歳になる年度末までの全ての子ども)に拡充するとともに、通院および入院医療費の窓口負担を無料化します。

医療費の無料化により、さらに安心して子育てできる春日市にしていきたいです。

○9月受診分までのこども医療費
対象：0歳～中学校3年生

○10月受診分からのこども医療費
内容：年齢区分ごとに一部自己負担あり
対象：0歳～高校3年生世代

内容：一部自己負担金を無料化

施政方針

主要施策ピックアップ

4

きめ細やかな教育活動のための取り組みなど

[教育総務課・学校教育課]



▲部活動指導員による吹奏楽部指導

学 校は、不登校や配慮の必要な児童生徒の増加、教員の人手不足など、さまざまな課題に直面しています。子どもたちの学びや成長を支えるためには、教育環境をよりよくしていくことが必要です。

市では、さらにきめ細やかな教育活動のため、スクールソーシャルワーカーと教育相談員を増員し、不登校対策をはじめとした支援の充実を図ります。

また、教職員の負担を減らし、子どもたちに向き合う時間を増やすために、教員業務支援員を各校1人ずつ配置します。部活動についても、指導の負担軽減に加えて指導内容の充実を図るため、各中学校の部活動指導員を増員します。

5

コミュニティバス事業

[都市計画課]



▲市内の公共交通を担うコミュニティバス「やよい」

コ ミュニティバス「やよい」は、市民の日常生活の大切な移動手段の一つとなっています。

また、人口減少社会では路線バスの路線縮小や廃止が懸念される一方で、高齢化の進行に伴い、公共の交通手段を確保することが重要な課題となっています。

市は、コミュニティバスの利用促進や公共交通ネットワークの維持・向上を図り、中央部の新たな複合施設の整備を見据えて、70歳以上の高齢者を対象とした運賃無料化を令和6年の秋をめどに実施します。また、便利で快適なコミュニティバスとなるよう路線の新設などについて検討を進めていきます。

6

西鉄春日原駅周辺整備事業

[道路管理課]



▲完成間近の西鉄春日原駅の新駅舎のイメージ

市 の玄関口の一つである西鉄春日原駅は、県が施行する西鉄天神大牟田線(春日原〜下大利)連続立体交差事業に伴い、令和6年11月に新駅舎として生まれ変わります。

新しくなる駅と市に対して、より愛着を持ってもらい、駅周辺の魅力向上を図るため「みんなで西鉄春日原駅の壁面をつくらうプロジェクト」を実施しています。

今後は、市が東西の駅前広場や周辺道路を整備する西鉄春日原駅周辺整備事業を実施し、歩きたくなる空間とにぎわいを形成する魅力ある商業地を創り、地域や民間事業者と協働して、春日市の都心にふさわしいエリアとなるよう整備を進めていきます。

令和6年度春日市当初予算

～都市環境と子育て環境の充実により新たな50年への歩みを推進する積極予算～

令和6年度の当初予算をお知らせします。社会保障費の増など従来の課題に丁寧に対応しつつ、市中央部市民活動交流拠点整備事業や春日西多目的広場公園整備事業をはじめとした大型事業を展開するとともに、こども医療費の拡充や保育料の見直しなど、子育て施策の充実を図り、新たな50年に向けた取り組みをさらに推し進める未来志向型予算としました。

※市民1人当たりの予算額を算出するための人口は、令和6年1月末時点(112,176人)を用いています。また、残高は全て令和6年度未見込みのものです。

問い合わせ先 財政課財政担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145

予算総額 638億7,776万円(前年度比+8.6%)

▶一般会計予算 404億6,479万円(前年度比+13.1%)

歳入

自主財源の要である市税は、固定資産税については土地の負担調整措置による増額を見込んでいますが、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」における減税などを考慮した個人住民税の減額により、市税全体では前年度比で減額を見込んでいます。

実質的な地方交付税(地方交付税および臨時財政対策債の合計)は、国の計画を加味した上で、増額を見込んでいます。

歳出

障害福祉サービス経費や児童手当などの扶助費の増および春日西多目的広場公園整備事業費、庁舎等維持補修費などの増に伴う普通建設事業費の増などにより、前年度比で増額となりました。

※記事中の▲はマイナスを表します。

▶特別会計予算 234億1,297万円(前年度比+1.8%)

各事業の主な増減の理由は、次のとおりです。

- 国民健康保険事業(前年度比▲1.1%)：国民健康保険事業費納付金の減
- 後期高齢者医療事業(前年度比+10.7%)：保険料収入の増とそれに伴う保険料納付金の増
- 介護保険事業(前年度比+3.7%)：保険給付費の増
- 下水道事業(前年度比+1.7%)：雨水施設維持補修費の増

■令和6年度当初予算

会計区分	予算額		対前年度比		
	令和6年度	令和5年度	増減額	増減率	
一般会計	404億6,479万円	357億7,041万円	46億9,438万円	13.1%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	102億3,122万円	103億4,332万円	▲1億1,210万円	▲1.1%
	後期高齢者医療事業特別会計	18億3,311万円	16億5,648万円	1億7,663万円	10.7%
	介護保険事業特別会計	79億7,487万円	76億9,048万円	2億8,439万円	3.7%
	下水道事業会計 (公営企業会計)	収入 27億7,349万円	収入 27億3,809万円	3,540万円	1.3%
		支出 33億7,377万円	支出 33億1,723万円	5,654万円	1.7%
特別会計合計	234億1,297万円	230億751万円	4億546万円	1.8%	
全会計合計	638億7,776万円	587億7,792万円	50億9,984万円	8.6%	

※特別会計合計および全会計合計は、各会計の万円単位の予算額(下水道事業会計は支出額を計上)の合計です。

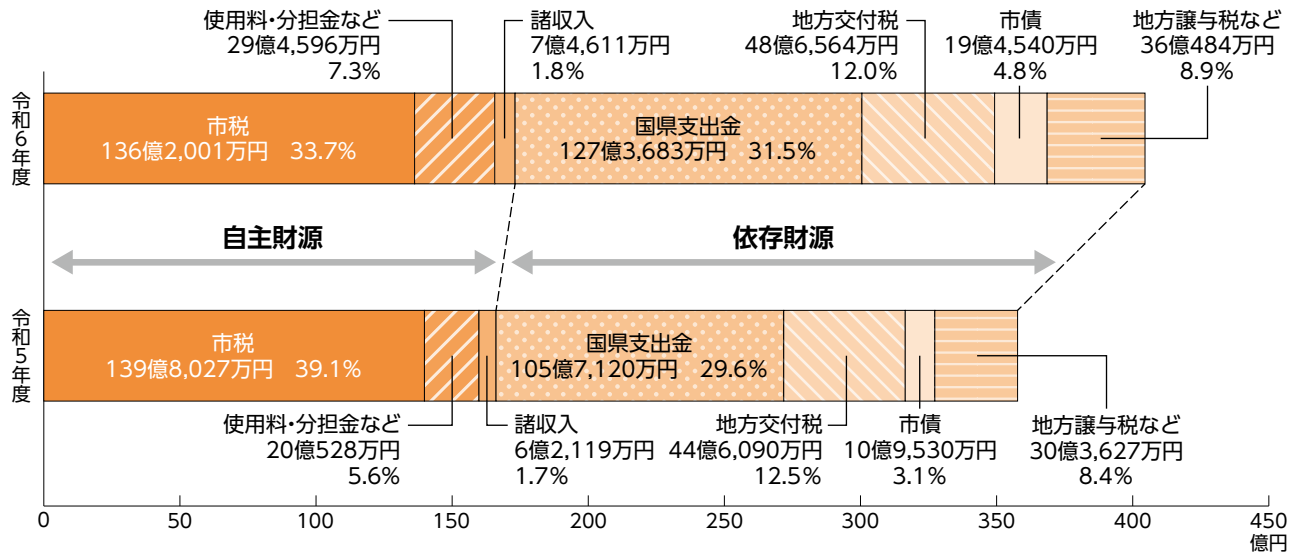
一般会計 歳入

自主財源の要である市税は前年度比2.6%の減、実質的な地方交付税については、前年度比5.4%の増を見込んでいます。また、建設事業などに伴う市債については、前年度比77.6%の増となる見込みです。

◆増減した主な財源(増減額)

(増) 国庫支出金(+17億3,747万円)、繰入金(+10億8,242万円)、市債(+8億5,010万円)

(減) 市税(▲3億6,027万円)、寄付金(▲1億2,000万円)、分担金および負担金(▲7,115万円)



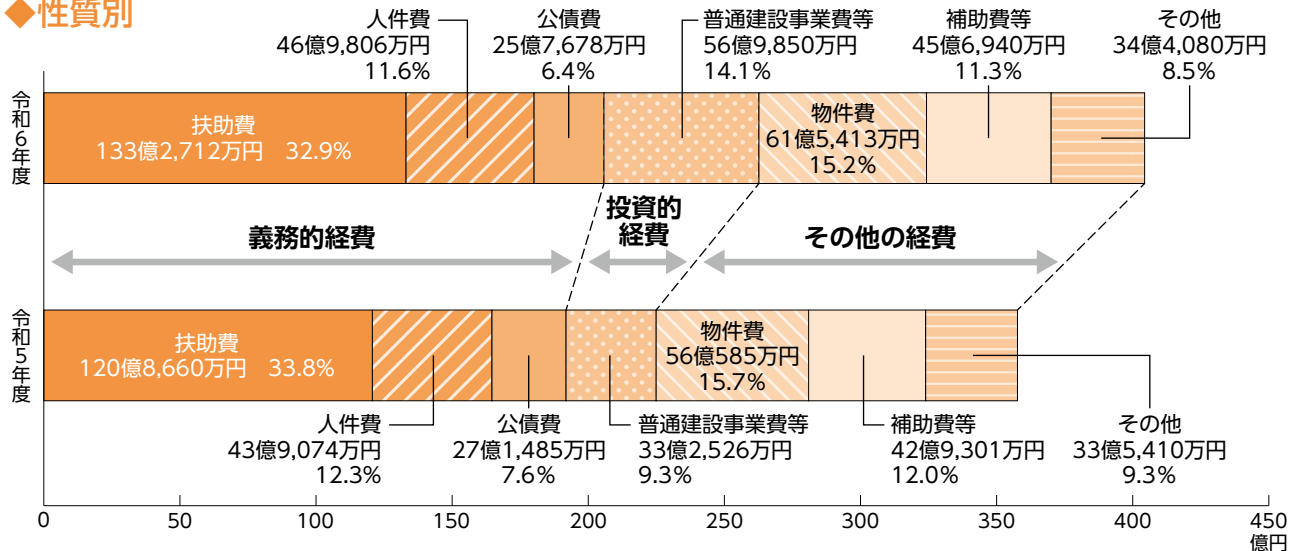
※「使用料・分担金など」は、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金の合計です。
 ※「地方譲与税など」は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

一般会計 歳出

義務的経費は、障害福祉サービス経費および児童手当などが増となることに伴う扶助費の増が主な要因となり、14億977万円の増となりました。

投資的経費は、春日西多目的広場公園整備事業費および庁舎等維持補修費の増などにより、23億7,324万円の増となりました。

◆性質別



※「その他」は、維持補修費、積立金、投資および出資金、貸付金、繰出金、予備費の合計です。

◆目的別

支出区分	目的	予算額	構成比	市民1人当たりの 予算額
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉	195億4,426万円	48.3%	174,229円
総務費	市の運営、戸籍、選挙など	49億6,823万円	12.3%	44,290円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備	49億1,288万円	12.1%	43,796円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興	37億1,028万円	9.2%	33,076円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなど	28億7,915万円	7.1%	25,666円
公債費	借入金の返済	25億7,680万円	6.4%	22,971円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐため	11億1,536万円	2.7%	9,943円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成	3億5,332万円	0.9%	3,150円
議会費	議会の運営など	2億6,881万円	0.7%	2,396円
農林水産業費	農業振興など	5,174万円	0.1%	461円
労働費	雇用拡大や失業対策など	3,416万円	0.1%	304円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのため	4,980万円	0.1%	444円
合計		404億6,479万円	100.0%	360,726円

令和6年度に実施する主な事業(全会計)

▶引き続き進めるもの

春日西多目的広場公園整備事業(10億2,237万円)、市庁舎長寿命化事業(9億2,940万円)、上白水市営住宅建替事業(5億272万円)、西鉄春日原駅周辺整備事業(4億1,307万円)、道路ストック長寿命化補修事業(2億5,918万円)、地区公民館等大規模改修事業(2億3,063万円)

▶新たに取り組むもの

校内ネットワーク更新事業(2億142万円)、水と緑のネットワーク形成事業(5,400万円)、春日東中学校屋内運動場改築事業(3,399万円)

一部事務組合・企業団への負担の状況

市が加入する一部事務組合への負担金と春日那珂川水道企業団への出資金などの状況です。給付費の増に伴う福岡県後期高齢者医療広域連合への負担金の増などにより、全体として9,209万円の増となりました。

区分	共同処理する事務	予算額	市民1人当たりの 予算額
春日大野城衛生施設組合	不燃ごみの処理	2億2,699万円	2,023円
春日・大野城・那珂川消防組合	消防・救急業務	10億1,765万円	9,072円
春日那珂川水道企業団	水道用水の供給	4,251万円	379円
筑慈苑施設組合	火葬場の運営	4,488万円	400円
福岡県自治振興組合	職員研修および公文書の保存など	163万円	15円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	消防団員の公務災害補償事務	77万円	7円
筑紫自治振興組合	筑紫地区地域活動支援センターの管理運営など	947万円	84円
福岡都市圏南部環境事業組合	可燃ごみの処理	3億9,248万円	3,499円
福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度事務の一部	11億2,626万円	10,040円
合計		28億6,264万円	25,519円

一般会計 基金(市の預貯金)の状況

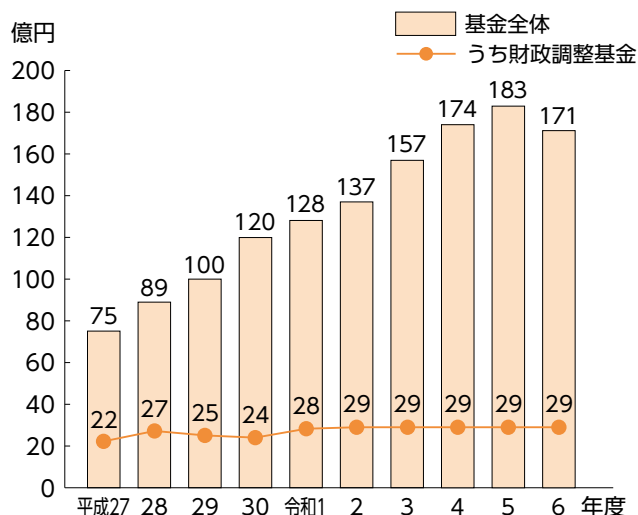
基金の見込み残高 171億275万円

(市民1人当たりの残高 15万2,464円)

基金とは、家計に例えると預貯金に当たるものです。

基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てるもの(連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てるもの(財政調整基金)があります。

令和6年度は、庁舎等の維持補修、道路の長寿命化補修、惣利地区公民館の改修、市中央部市民活動交流拠点の整備などの事業費に充てるため、基金を取り崩す見込みで、基金残高は減少する予定です。



一般会計 市債(市のローン)の状況

市債の見込み残高 239億1,464万円

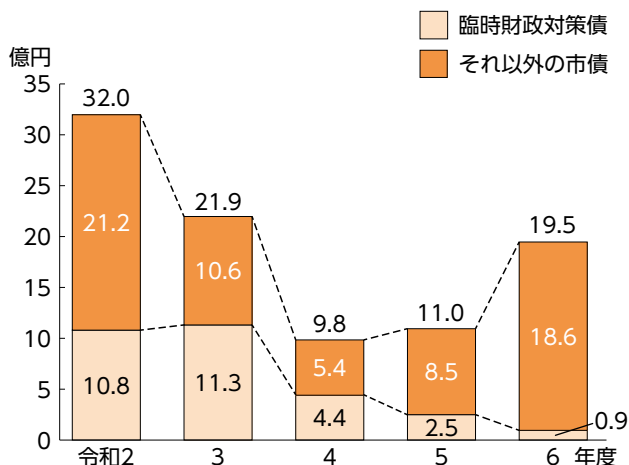
(市民1人当たりの残高 21万3,189円)

市債とは、家計に例えるとローンに当たるものです。

公共施設などをつくる際、その費用を一括して支払えない場合に市債を発行し資金を借り入れることがあります。これには、借り入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする効果もあります。

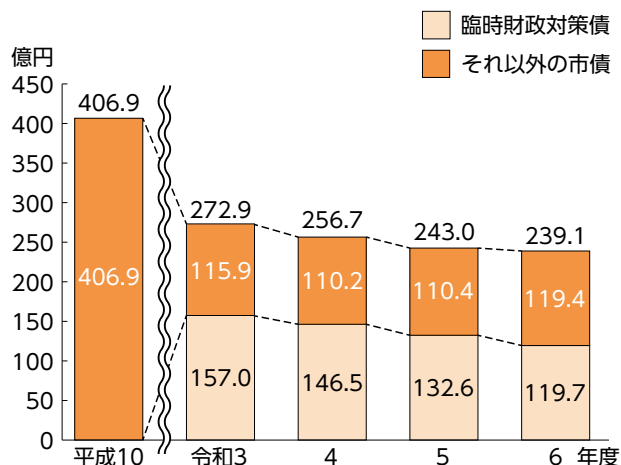
市は、新規の借り入れをできる限り抑制し、市債残高の減少に努めており、昨年度から約4億円減少する見込みとなっています。残高の内訳を見ると、臨時財政対策債(国の地方交付税の財源不足を補うための市債)の残高は、6年連続で減少する予定ですが、市債残高全体に占める割合は、依然として50%を超える見通しです。

◆新規借入額の推移(決算ベース)



※令和5・6年度は見込み額です。

◆市債残高の推移(決算ベース)



※令和5・6年度は見込み額です。



知っていますか

老齢基礎年金の繰り上げ・繰り下げ受給

問い合わせ先 南福岡年金事務所

☎(552)61112(自動音声案内：①→②を押す)

☎(541)7649

老齢基礎年金は原則65歳から請求することができますが、希望すれば60～64歳の間で繰り上げ、または66～75歳の間で繰り下げて請求することができます。それにより、年金額が減額または増額されます。

○繰り上げ受給

60～64歳の間で繰り上げて年金を請求することができる制度です。

▷1カ月早く受給するごとに0.4%減額される(60歳から受給した場合、最大24%減額)

※昭和37年4月1日以前生まれの人は1カ月早く受給するごとに0.5%減額されます。

▷年金事務所です手続きする(要予約)

▷減額された額は年金額の改定があっても減額率を乗じて支給される

▷すでに障害厚生年金や遺族厚生年金、特別支給の老齢厚生年金などを受給している場合は、その年金が支給停止になることがある

▷繰り上げ請求後に、病気やけがなどで一定の障がいがある状態になった場合、障害基礎年金を請求することはできない

▷老齢基礎年金の受給額を増額させる60～65歳までの任意加入ができない

○繰り下げ受給

65歳になっても老齢基礎年金を請求せず、66～75歳(昭和27年4月1日以前生まれの人は70歳)の間で受給を開始できる制度です。

▷1カ月遅く受給するごとに0.7%増額される(70歳まで繰り下げした場合42%、75歳まで繰り下げした場合84%増額される)

▷繰り下げている間、年金は受給できない

※詳しくは問い合わせてください。



5月31日(金)までに納付してください

普通自動車税(種別割)・軽自動車税(種別割)

問い合わせ先

▷普通自動車税(種別割)について：県筑紫県税事務所自動車税係
☎(513)5576 ☎(513)5597

▷軽自動車税(種別割)について：税務課市民税担当
☎(584)1111(代) ☎(584)1141 ☎1000900

4月1日時点の普通自動車・軽自動車の所有者に、5月上旬に納税通知書を発送します。金融機関やコンビニエンスストア、口座振替(要事前手続き)、スマホ決済で期限までに納付してください。

また、納付書に記載される地方税統一QRコード(eL-QR)やeL番号を利用して、クレジットカードやインターネットバンキングなど、さまざまなキャッシュレス納付も可能です。詳しくは地方税お支払サイト(<https://www.payment.eltax.lta.go.jp>)を見てください。

なお、四輪の軽自動車については、車検の際に納税証明書の提示が原則不要になりました。それに伴い、二輪の小型自動車以外の車種の車検用納税証明書は郵送しません。

※普通自動車税(種別割)は車検用納税証明書の送付はありません。



市民委員を募集します 政治倫理審査会

応募・問い合わせ先 総務課総務担当(〒816-8501春日市役所)

☎(584)1111(代) ☎(584)1142 ☎1005689

審査会では、市長、副市長、教育長が提出した資産等報告書の審査を行います。

また、市長、副市長、教育長、市議会議員の政治倫理基準違反の疑いなどに対して市民から調査請求があった場合に、審査を行います。

対象 市に居住する18歳以上の人(4月1日時点)

※市の附属機関などの委員になっている人は除きます。

任期 7月1日～令和8年6月30日(2年間)

報酬 会議出席1回当たり6,500円(別途、交通費として1,000円支給)

募集人数 2人以内

選考方法 書類審査

応募方法 5月17日(金)(必着)までに窓口または郵便で、指定の申込書と作文(テーマ「私が望む春日市の政治倫理」1,200字程度)を提出する

※申込書は総務課または市ウェブサイトです入手できます。なお、提出書類は返却できません。



忘れていませんか 所得の申告

問い合わせ先 国保医療課国保担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1141

国民健康保険加入者は、所得の有無に関わらず、前年中の所得を申告する必要があります。

申告が必要な人がいる世帯には、申請書を郵送しますので、速やかに提出してください。

ただし、次に該当する場合は、申告の必要はありません。

▷扶養親族として家族の申告書に記載がある

▷収入の種類が老齢年金のみである

※収入の種類が遺族年金か障害年金のみの場合は、申告が必要です。

※令和6年1月2日以降に春日市に転入した人は、1月1日に住民票のある市町村に申告する必要があります。

注意事項

所得の申告をしなかった場合は、次の取り扱いとなります。

▷国民健康保険税の軽減がかかる世帯であっても、正しい軽減判定が受けられません。

▷1カ月の医療費が高額になった場合の自己負担限度額が最高額となり、限度額適用認定証の交付が受けられません。



年に一度は受けましょう 後期高齢者健康診査

問い合わせ先

▷後期高齢者医療の健康診査全般について：県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター

☎(651)3111 ☎(651)3901

▷集団健診について：健康課健康づくり担当(いきいきプラザ内)

☎(501)1134 ☎(501)1135

受診票は4月下旬に郵送しています。年度途中に被保険者になる人は、誕生月に送付します。

※紛失した場合は、再発行します。

○個別健診

受診期限 令和7年3月31日

場所 健診実施医療機関

申込方法 電話などで病院に直接予約する

○集団健診

受診期間 7月～令和7年1月(計42回実施)

場所 いきいきプラザ

※申し込みは6月からです。詳しくは市報6月15日号に掲載する予定です。

受診に必要なもの

▷後期高齢者医療被保険者証またはマイナンバーカード

※マイナンバーカードの健康保険証利用には事前申込みが必要です。また、利用はマイナンバーカードの健康保険証利用対応の医療機関に限ります。

▷後期高齢者健康診査受診票

▷自己負担金 500円



ごみの減量とリユースを推進 「おいくら」と連携協定

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1147 ID 1014310

市は家庭から出される粗大ごみなどのリユースを促進し、ごみ減量を進めるため、リユース事業「おいくら」を運営する(株)マーケットエンタープライズと3月に連携協定を締結しました。

「おいくら」は、一度に複数のリユースショップの買取り価格を比較し、売却できる民間業者のサービスです。

ごみとして処分する前に、売却してリユースにつなげてみませんか。

※再販できる品物が買い取り対象です。全ての品物を引き取るものではありません。



▲「おいくら」一括査定の申込専用サイト



7月から変更します 更生訓練費

申請・問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1154 ID 1001904

主な変更点

▷訓練のための経費：7月分から廃止

▷通所のための経費：公共交通機関利用のみ対象

これまで、通所のための費用に、バイクや車の実費分も対象としていましたが、公共交通機関の運賃のみが支給対象となります。

また、事業所などから通所の費用を受け取っている場合は、この制度を受けることができません。

▷申請方法：訓練月の翌月20日までに提出

これまで、数カ月分まとめての提出でも支給していましたが、提出期限が翌月20日(消印有効)(土・日曜日、祝日の場合は、翌営業日まで)となります。提出期限を過ぎると、支給できません。



ブロック塀など 撤去費用の一部を補助します

申請・問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1143 ID 1001328

地震によるブロック塀などの倒壊による被害防止や避難経路の確保を目的に、道路沿いのブロック塀などを撤去する場合、費用の一部を補助する制度があります。

この補助を受けるときは、事前に市と協議が必要です。必ず工事の契約前に、相談してください。工事着手後の申請や他の制度の補助を受けている場合は、対象になりません。

対象となる工事 道路に面していて、地震により倒壊

する危険性があると判定されたブロック塀などを全部または一部撤去する工事

※ブロック塀などとは、補強コンクリートブロック造または組積造(れんが造、石造、コンクリートブロック造など)の塀をいいます。

補助金額 撤去に要する経費の3分の2または16万円のいずれか低い額

※その他条件があります。

募集件数 10件程度(申込先着順)

申請期限 11月15日(金)

※完了後は実績報告書の提出が必要です(提出期限:令和7年2月7日(金))。



知っていますか 木造戸建て住宅性能向上改修等補助金

申請・問い合わせ先 都市計画課計画担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1143 ID 1001327

震災に強いまちづくりの推進や脱炭素社会の実現を目的に、住宅の性能向上改修、建て替えなどに伴う住宅の除却費の一部を助成します。

なお、性能向上改修では、原則として耐震改修と併せて省エネルギー改修を行う必要があります。

対象となる住宅 昭和56年5月31日以前に市内で建築または工事着工された2階建て以下の木造戸建て住宅で、次の全てに該当する住宅

- ▷耐震診断(※1)の結果、上部構造評点が1.0未満
- ▷この補助金の交付を過去に受けていない
- ▷性能向上改修の場合は、居住者または居住予定者がいる
- ▷建て替えなどに伴う住宅の除却の場合は、申請時点で居住しており、および除却後に地震に対する安全性が確保された住宅などへ住み替えをする
- ▷性能向上改修により建築基準法および関係法令の規定に違反しない

※1 耐震診断は、(一財)県建築住宅センターなどで受けることができます。料金など詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ先 同センター生涯あんしん住宅

☎(582)8061

対象となる人 次の全てに該当する人

- ▷この補助金の交付を過去に受けたことがない
- ▷市税を滞納していない
- ▷暴力団関係者でない

補助金額

▷性能向上改修費の25%(上限45万円)
※耐震改修分30万円、省エネ改修分15万円を上限とします。

▷住み替えなどに伴う住宅の除却の場合、解体・撤去に要する経費またはその住宅の耐震改修に要する経費のいずれか低い方の23%(上限30万円)

募集件数 性能向上改修、住宅の除却を合わせて10件程度(申込先着順)

申請期限 11月15日(金)

注意事項

- ▷申請前に事前相談が必要です(耐震診断、工期、対象要件など)。
- ▷申請時点で既に着手している場合は、補助の対象外です。
- ▷完了後は実績報告書の提出が必要です(提出期限:令和7年2月7日(金))。
- ▷リフォーム工事などを同時に行う場合、性能向上改修部分以外は補助対象外です。



ルールを守りましょう ごみ出しは1回2袋まで

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1111(代) ☎(584)1147

市は、次のような理由から1回に出すことができるごみ袋の数を2袋までとしています。

▷ごみ減量の意識向上

1回に出すことができるごみ袋の数を意識してもらうことで、普段の生活におけるごみの減量やリサイクルの促進を図ります。

▷ごみの収集運搬の効率化

交通渋滞の緩和などの観点から、夜間にごみ収集

を行っています。夜間は騒音などの問題が生じやすくなります。特に市内には2つのごみ処理工場(中間処理施設)があるため、工場周辺の通行車両の騒音を抑えることも課題となります。ごみ袋の数を制限することで、収集作業の見通しを立てやすくし、収集作業の終わる時間の平準化を図っています。

※世帯の人数が多いなど、やむを得ない事情で日常的に3袋以上出す必要がある場合は、収集しています。

※一度に多量のごみを出す場合は、処理工場に自己搬入すること(☎1001177)や、ごみ収集業者(☎1001178)に臨時収集を依頼することができます。



スマホの疑問を解決しませんか スマホ何でも相談会&スマホ教室@スマサポ号(無料)

申込先 ソフトバンク専用コールセンター

☎0800(111)9442(午前10時～午後6時)

問い合わせ先 デジタル政策課デジタル政策担当

☎(584)1118 ☎(584)1145 ☎1011730

デジタル社会に欠かせないスマートフォン(以下、スマホ)に関するサポート事業を実施しています。

スマホ初心者、リピーター、夫婦や友人とのペア参加も大歓迎です。

スマホの販売・契約行為は一切行いませんので、安心して参加してください。

▷スマホ何でも相談会(申込不要)

通知がたくさん来るけどどうしたらいいかわからない、LINEの操作方法が覚えられないなど、スマホに

関する疑問や悩み事を解決します。使用している機種や通信事業者の種別は問いません。

期日・場所 別表参照

時間 午前11時～午後3時30分

※相談時間は1人30分です。

※相談希望者多数の場合、待ち時間があります。

▷スマホ教室@スマサポ号(要申込)

スマホ教室専用車(スマサポ号)内で、オンラインでの講義を受講できます。貸出スマホ(無料)を使って受講することもできます。

日時・場所・内容 別表参照

定員 各3人(申込先着順)

申込方法 開催日前日の午後6時までにソフトバンク専用コールセンターに電話で申し込む

別表 スマホ教室@スマサポ号・スマホ何でも相談会 5月開催スケジュール

期日	①午前11時～正午	②午後0時30分～1時30分	③午後2時30分～3時30分	④午後4時～5時	場所
10日(金)	スマホを触ってみよう※1	iPhoneの使い方(入門編)※2	iPhoneの使い方(基礎編)※3	iPhoneの使い方(応用編)※4	いきいきプラザ
17日(金)	スマホを触ってみよう※1	Androidの使い方(入門編)※2	Androidの使い方(基礎編)※3	Androidの使い方(応用編)※4	ナギの木苑
スマホ何でも相談会(別途施設利用料100円が必要)					
24日(金)	スマホを触ってみよう※1	Androidの使い方(入門編)※2	Androidの使い方(基礎編)※3	Androidの使い方(応用編)※4	市役所
31日(金)	スマホ決済の使い方※5	アプリでネットショッピング※6	始めよう!災害の備え※7	スマホのセキュリティについて※8	いきいきプラザ
スマホ何でも相談会					

※1 地図アプリ、スマホの指の操作、カメラ、音声アシスタント機能など
 ※2 スマホの画面の見方、電話、文字入力、メールなど
 ※3 地図ルート検索、写真・動画の撮影、QRコード読み取りなど
 ※4 インターネット検索、音声での操作、アプリのインストールなど

※5 アプリ登録、体験など
 ※6 商品の探し方、注文、支払い方法など
 ※7 防災対策・情報収集についておすすめの防災アプリなど
 ※8 詐欺の手口、安全な使い方など

市社会福祉協議会に車いすなどを贈呈

陸上自衛隊曹友会



▲左から中山さん、馬淵会長、井上市長、廣田会長

3月19日、陸上自衛隊曹友会が、市社会福祉協議会に車いす2台と寄付金を贈呈しました。

井上市長立ち会いの下、曹友会の馬淵輝康会長、中山嗣正さんらが寄付金などを同協議会に贈りました。今年で23年目となったこの取り組み。馬淵会長は「今後も寄付を続けていきたい」と述べ、同協議会の廣田茂忠会長は「地域福祉などに有効に活用していきます」と感謝を述べました。

県大会の上位チームから選抜

全国選抜ゲートボール大会出場決定



▲左から村上偉人さん、波多江さん、向野昌邦さん、高尾由美子さん

6月に東京で行われる同大会（65歳以上）の福岡県代表として、市ゲートボール連合会から4人が選出されました。誰でも気軽に楽しめるスポーツですが、全国大会となると技術だけでなく作戦も重要で、チームプレーが大切な競技でもあります。同連合会会長の波多江正美さんは、「日頃の練習の成果を発揮して予選を突破し、決勝にいききたい」と意気込みを語りました。

準優勝の好成績を市長に報告

カラテドリームフェスティバル2023全国大会



▲井上市長(左)と古賀さん

3月25日、古賀彩優さん(春日南小3年)が井上市長を訪問し、令和5年7月に東京で開催された同大会の相手・小学3年生女子重量級(28kg以上)の部で準優勝したことを報告しました。

市長は、「来年は優勝の報告を聞けることを楽しみにしています」と述べ、古賀さんは、「決勝戦で負けた相手にリベンジして、次は優勝したい」と抱負を述べました。

災害時における被災者の相談支援体制を強化

県行政書士会と協定を締結



▲井上市長(左)と同会の田村公隆会長

3月19日、市役所で、同会と「災害時における被災者支援のための行政書士業務に関する協定」を締結しました。これは、大規模災害時に同会が、被災者支援相談センターの開設や、市への行政書士の派遣を行うというものです。

市長は「大災害発生時に速やかに市民の相談体制の構築ができることは大変ありがたい」と感謝を述べました。

イベント Event



季節の星座や天文現象の観望会やイベントを行っています。昼間でも太陽などの天体観測ができます。

ポランティアも随時募集しています。

○観望会無料・申込不要

- 期日・内容
- ▽5月3日(金)・祝(6日月)・(休) 春の大三角を探そう
 - ▽5月10日(金)〜12日(日) かわいそうな星座たち
 - ▽5月17日(金)〜19日(日) キラリ!「しじゅう星」をみよう
 - ▽5月24日(金)〜26日(日) 春の大曲線をたどろう
 - ▽5月31日(金)〜6月2日(日) 夜空になびく「かみのけ」
- 時間 午後7時〜9時
- ※天候などにより、内容が変更になることがあります。
- イベント
- 日時・内容・参加費
- ▽5月12日(日)、26日(日) 午後3時〜4時 太陽めがね工作

2500円

▽5月25日(日)

午後2時30分〜3時

星座かみしばい(ふたご座)

無料

定員 各20人(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者が同伴してください。

申込方法 開催日前日までに電話、

ファクス、Eメールのいずれかで氏名、学年(年齢)、電話番号、参加日を伝える

申込・問い合わせ先 同館(金〜日曜

日の午後2時〜9時)

☎(083)7755

📠(083)7756

✉info@hoshinoyakata.com

🌐http://www.hoshinoyakata.com

九州大学筑紫キャンパス

オープンキャンパス開催(無料・申込不要)

子どもから大人まで科学のワクワクを体感できる個性豊かな60の催しや、最先端の研究施設の公開など、誰もが気軽に科学の魅力に触れることができます。

日時 5月18日(土)

午前10時〜午後4時

場所 同キャンパス(春日公園6-1)

問い合わせ先 同キャンパス

☎(583)7502

📠(583)7060

🌐https://www.tj.kyushu-u.ac.jp/g_public/open_campus.php



▲同大学オープンキャンパス案内

5月12日は看護の日

看護フェスタ福岡2024開催(無料)

県は、看護の日を含む1週間を「看護週間」と定めています。看護についての関心を高め、理解を深めるためのイベントを開催します。

日時 5月18日(土)

午前10時30分〜午後3時30分

場所 ナースプラザ福岡(福岡市東区馬出4-10-1)

馬出4-10-1)

内容

▽講演

▼憧れのフライトナースになって〜ドラマじゃないリアル〜

▼看護の道は無限の可能性

▼最新医療機器による看護体験

▼まちの保健室(脈拍・血圧測定、健康相談など)

▽白衣体験、写真撮影コーナー

▽キッチンカーによる軽食 など

※詳しくは、「看護の日特設サイト」を見てください。

問い合わせ先 (公社)県看護協会事業

部事業課

☎(402)1517

📠(631)1223

開催します

かすがフリーマーケットin社協

地域住民同士の交流とチャリティ活動を目的にフリーマーケットを開催します。

新鮮な野菜の販売、キッチンカーの出店もあります。また、子どもが楽しめる遊びの広場も開催します。

日時 5月26日(日)(雨天決行)

午前10時〜午後2時

場所 市社会福祉センター(昇町3-101)

※駐車場は数に限りがあります。

問い合わせ先 市社会福祉協議会福祉推進課フリマ担当

☎(581)7225

📠(581)7258

📠(581)7258

4月1日号掲載記事の補足説明

4月1日号2ページに掲載した「健康寿命」は、要支援・要介護の認定を受けるまでの平均自立期間で算出しています。国の定義する健康寿命とは算出方法が異なります。

問い合わせ先 高齢課高齢者支援担当

☎(584)1111(代)

📠(584)3090



**適切な処置を学ぶ
テーパーリング講習会(無料)**

対象 市に居住する人またはスポーツに関わる市内団体の指導者など
※できるだけ2人1組で参加してください。

日時 5月25日(土)

午前9時30分～11時30分

場所 総合スポーツセンター会議室

1・2

持ってくるもの 上靴、筆記用具、タオル、飲み物

申込方法 5月17日(金)までに電話、ファクス、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、電話番号を伝える
申込・問い合わせ先 市スポーツ少年団事務局 浦田

☎080(4280)3644
F(558)0294
✉kasuga_sport_jr@yahoo.co.jp



**体験してみませんか
子ども運動教室**

対象 年少～小学6年生
▼クラス
▼体操

▼幼児クラス…水曜日
▼幼児・児童クラス…金曜日
▼フラダンス
親子・プラスクラス…金曜日

▼ダンス

ジュニア・プラスクラス…土曜日
※対象や時間は曜日・クラスにより異なります。詳しくは問い合わせてください。

場所 総合スポーツセンターフィットネス1

参加費 510円

定員 各3人(申込先着順)

持ってくるもの 動きやすい服、上靴、タオル、飲み物、外履き用袋

申込方法 窓口または電話で氏名、電話番号、希望日、クラスを伝える
申込・問い合わせ先 同センター
☎(571)3234
F(585)1634



▲同センターウェブサイト

**春日市わんぱく
ソフトボール大会(無料)**

NPO法人ホークスジュニアアカデミーによる野球教室も開催します。
対象 市内の小学校に通う5年生以下の児童

※経験は問いません。

日時 5月26日(日)

午前9時30分～午後5時
▼ソフトボール大会…午前9時30分～

午後0時30分
▼野球教室…午後2時～4時
場所 春日東小学校・春日南小学校・大谷小学校校庭

持ってくるもの 動きやすい服、グローブ(持っている人)、タオル、飲み物

申込方法 5月19日(日)までに電話で申し込み

申込・問い合わせ先 市小学生ソフトボール連盟 臼木

☎090(3662)2634

**第11回春日弥生の里
レディースバドミントン大会**

対象 市および近郊に居住する20歳以上の女性
日時 6月20日(休)
午前9時20分～午後6時(受付…午前9時～)

場所 総合スポーツセンターメインアリーナ・サブアリーナ

種目(団体戦) A級、B級、C級、D級、シニア

※試合は、1チーム6～7人の人数構成で、3ダブルスの団体戦です。

参加費 1チーム1万円

定員 60チーム(申込先着順)

申込方法 5月20日(月)(必着)までにEメールで申込用紙を送る

※申込用紙は市スポーツ協会ウェブサイト(☎http://kasuga-sport.jp)から入手できます。メールが使用できない場合は電話で問い合わせてください。

環境 Environment



**みんなできれいなまちをつくる
春のクリーン作戦**

5月12日(日)に、市内全域で市自治会連合会主催の「春のクリーン作戦」が行われます。

日頃利用している道路や公園などをきれいにするとともに、「ポイ捨て防止」など市民一人一人のマナーアップを目指すものです。

なお、各地区自治会で実施方法や開催の有無が異なります。詳しくは、居住地の自治会に問い合わせてください。

注意事項

▼クリーン作戦に便乗して、家庭やマンション・団地などから家庭ごみ、自転車や陶器・金属類、せん定枝葉、粗大ごみなどを出すことは、絶対にしないでください。

▼集めたごみは「燃えるごみ」、「びん・カン」、「陶器・金属類」、「ペットボトル・白色トレイ」に分け、クリーン作戦用のごみ袋に入れ、自治会ごとに決められた場所に出してください。

問い合わせ先 市自治会連合会事務局 (地域づくり課内)

☎(584)1111(代)
F(584)1153

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 豊田
☎080(6429)4839
✉kasuga.bado.2016@gmail.com

健康 Health



元気な長生きする方法を学ぶ
75歳からの健康講座(無料)

□腔の機能が低下してしまうと、食事や会話に困難になり、生活の質が下がってしまいます。□の健康を維持し、充実した生活を送るために、□腔体操や健康法について学びませんか。

日時 5月31日(金)

午後2時～4時

場所 いきいきプラザ健康指導室

内容 歯科衛生士による講話「お口の健康と□腔体操」

定員 50人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、飲み物

申込方法 5月1日(水)～24日(金)に窓口、電話、ファクスのいずれかで住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

管理栄養士がアドバイスします
栄養相談(無料)

子どもの偏食、生活習慣病予防や高齢者の食事などについて、相談しませんか。

日時 5月28日(火)

午後1時30分～4時30分

※相談時間は1時間程度です。

※別日程を希望する人は連絡してください。

さじ。

場所 いきいきプラザ個別相談室

申込方法 5月27日(月)までに電話またはファクスで氏名、生年月日、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1008522

講演・講座 Lecture Course



子どもの生き抜く力をどう育むか
子育て講演会(無料)

スクールカウンセラーの経験を通して、子どもの心の声を聴き、どう支援してきたのか、事例を交えて話します。誰でも参加できます。

※託児もあります(生後5カ月～就学前、1人300円、先着10人程度、5月28日(火)までに要申込)。

日時 6月8日(土)

午前10時～正午(受付:午前9時30分)

場所 ふれあい文化センター旧館サンホール

講師 浦田英範さん(西南学院大学教授)

申込方法 6月3日(月)までに市ウェブサイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 地域教育課地域教育担当

☎(981)0101

☎(584)1153

✉syakai@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1011941



▲市ウェブサイト

初心者や親子も歓迎
のぼり窯体験広場やきもの作り教室

ウトグチ瓦窯展示館で7世紀後半に築かれた瓦窯を見学した後、のぼり窯体験広場で椀(わん)やカップを作りま。作品は窯で焼いて、3カ月後に渡します。※小学生以下は保護者が同伴してください。

さじ。

日時 6月8日(土)

▽午前9時30分～11時30分

▽午後1時～3時

場所 同広場

参加費 粘土500g当たり300円

(材料費)

定員 各16人(申込多数の場合抽選、最少催行人数6人)

申込方法 5月24日(金)までに市ウェブサイトから申し込むか、窓口、電話、ファクス、Eメールのいずれかで参加者全員の氏名、年齢、電話番号、希望時間を伝える

※申し込みは、参加者本人かその家族が行ってください。

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴史資料館

☎(501)1144

☎(573)1077

✉nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

☎1008286



▲市ウェブサイト

健康掲示板

5月31日は世界禁煙デー

たばこには発がん性物質の他に、動脈硬化を進めしてしまう物質(一酸化炭素や活性酸素)も含まれています。

喫煙は脳卒中や心筋梗塞などの発症や、糖尿病や歯周病などが重症化するリスクが高くなるなど、さまざまな病気と因果関係があることが分かっています。

また、たばこからの煙や喫煙者が吐き出す煙(副流煙)にも有害物質が含まれているため、周囲の人の健康も脅かしてしまいます。加熱式たばこや電子たばこも有害物質を含んでいるため安全ではありません。

喫煙は予防できる最大の死亡原因であるといわれています。自分のため、大切な人のために、禁煙に取り組みましょう。なかなか禁煙が難しい人は、禁煙補助剤や禁煙外来を上手に活用しましょう。

問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134 ☎(501)1135

食生活改善推進員養成 栄養ボランティア講座

「食」は心と体を健康に保つ基本です。食について学び、正しい知識を身に付けて、家庭や地域で役立てませんか。受講後は食生活改善推進員としてボランティア活動に参加します。

対象 市に居住する人、および市内でボランティア活動をしたい人

日時・内容(全10回)

▽6月3日(月)

午前10時～正午

開講式・食生活改善推進会活動についての講義

▽6月22日(土)

午後1時30分～3時30分

食育に関する講演会

▽7月3日(水)

午前10時～午後1時

生活習慣病予防の講義・調理実習

▽9月以降

運動教室に参加(3日間)

▽11月13日(水)

午前9時～正午

減塩みそづくり

▽12月18日(水)、19日(木)いずれか1日

午前10時～午後1時

食生活指針の講義・調理実習

▽令和7年1月または2月(日時未定)

食育に関する講演会

▽令和7年3月5日(水)

午前10時～午後1時

閉講式・調理実習・食生活改善推進員と懇親会

※全24時間のうち、20時間の出席が必要です。

場所 いきいきプラザ多目的室3

参加費(調理実習時のみ) 1回500円(材料代)

※減塩みそづくりは別途材料代がかかります。

定員 40人(申込先着順)

申込方法 5月8日(水)～22日(水)に市

ウェブサイトまたは電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1013964



▲市ウェブサイト

子どもの未来を左右する 無意識バイアス対処法(無料)

無意識の思い込みのことを「アンコンシヤスバイアス」といい、誰にでも

あります。しかし、偏ったアンコンシヤ

スバイアスによるコミュニケーション

は、子どもの将来や人間関係にも大きく

影響します。自分の中にあるアンコン

シヤスバイアスに気付き、対処する

方法について解説します。

誰でも参加できますが、特に保護者

や教育者にお勧めです。

※託児もあります(生後5カ月～就学

前、1人300円、先着4人、5月

28日(火)までに要申込)。

日時 6月8日(土)

午前10時～正午

場所 男女共同参画センターじよなさ

ん

講師 太田博子さん(アンコンシヤス

バイアス研究所理事)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 6月7日(金)正午までに市

ウェブサイトから申し込む

※託児希望の人は電話で申し込んでく

ださい。

申込・問い合わせ先 同センターじよ

なさん

☎(584)1201

☎(584)1181

☎1014191



▲市ウェブサイト

福祉 Welfare

厚生労働省 慰霊巡拝参加者募集

先の大戦における海外での県出身戦

没者を追悼し、平和を祈念するため、

慰霊巡拝参加者を募集します。

参加費用や定員など、詳しくは問い

合わせてください。

対象 次の地域における戦没者の遺族

(配偶者、父母、子、兄弟姉妹、孫、

おい、めい)、参加遺族の配偶者

地域・日程(予定)

ウズベキスタン共和国

10月17日(木)～25日(金)(9日間)

申込方法 5月17日(金)までに電話で申

し込む

※後日書類の提出が必要です。

申込・問い合わせ先 福祉支援課地域

福祉担当

☎(584)1111(代)

☎(584)1142

☎1005331

献血バスがやってきます 400ml全血献血に協力を

治療に必要な血液は全て献血で賄われていますが、血液は長期間にわたって保存することができません。血液を必要とする人へ安定して血液を届けるために、献血への協力をお願いします。

なお、献血には年齢や体重など、一定の基準があります。

日時 5月10日(金)

場所 市役所市民ホール

午前10時～午後0時30分、午後1時

30分～4時

持ってくるもの 献血カード

※献血カードを持っていない人は、本人確認ができるもの(マイナンバー

カード、運転免許証など)が必要です。

問い合わせ先 市献血推進協議会(福祉支援課内)

☎(584)1111(代)

☎(584)1142

☎1001937

海や山を楽しみませんか 県肢体不自由児療育キャンプ

参加費など詳しくは問い合わせてください。

▽進行性筋萎縮症児のキャンプ

対象 県内に居住する進行性筋萎縮症児および保護者

期日 7月20日(土)～21日(日)

場所 クローバープラザ(原町3-1-7)

定員 10人

▽海のキャンプ

対象 県内に居住する小学3年生～

中学3年生の在宅肢体不自由児

期日 8月9日(金)～10日(土)

場所 県立少年自然の家「玄海の家」(宗像市神湊)

定員 20人

▽山のキャンプ

対象 県内に居住する小学3年生～

中学3年生の在宅肢体不自由児

期日 8月20日(火)～21日(水)

場所 県立社会教育総合センター(糟屋郡篠栗町)

定員 20人

※海・山のキャンプは、申込状況により、高校生でも参加できる場合があります。

※定員を超えた場合は、専門医による書類審査後、抽選により決定します。

申込方法 5月6日(月)・(休)～31日(金)に

申込用紙を提出する

申込・問い合わせ先 県肢体不自由児協会(T 816-0804 原町3-1-1)

フクロバープラザ内
☎(584)5723 (☎兼用)

介護保険サービス事業所 就職フェア(申込不要)

市内の介護保険サービス事業所や施設が、各事業所の特色や求人内容などを個人面談形式で分かりやすく説明します。また、当日は市シルバー人材センターも参加します。市内で仕事を探しているシニアの人もぜひ参加してください。

普段着で参加してください。

日時 5月26日(日)

午前10時～午後2時(受付は午後1時45分まで)

※開催時間内は出入り自由です。

場所 市役所大会議棟(出入口は1階)

募集職種(予定) 介護職、(准)看護師、介護支援専門員、生活相談員、機能訓練指導員、社会福祉士、送迎スタッフ、調理職など

※正職員、パートタイム勤務などさまざまな勤務形態があり、経験・資格不問の職種もあります。

※参加法人など詳しくは市ウェブサイトを見てください。

問い合わせ先 高齢課指定指導担当
☎(584)1111(代)
☎(584)3090
☎1008881



▲市ウェブサイト

人々のいのちと健康を守るために 5月は赤十字運動月間

日本赤十字社は、長年にわたって国内外での災害救護や医療・血液事業などさまざまな活動を行っており、活動の大部分は、皆さんからの活動資金によって支えられています。居住地区の自治会を通して、活動資金を募集しますので、協力をお願いします。

また、年額2000円以上の協力者は、日本赤十字社の運営に参画する支援者として赤十字会員に登録されます(希望者のみ)。2000円以上の会費は、口座振替やクレジットカード払い(手数料無料)、日赤春日市地区窓口で支払いができます。

問い合わせ先

▽日本赤十字社春日市地区(市福祉支
援課内)
☎(584)1111(代)
☎(584)1142

▽日本赤十字社福岡県支部組織振興課
☎(523)1173
☎(521)2552

https://www.jrc.or.jp/chapter/ukuoka/



▲日本赤十字社ウェブサイト

子育て Child Rearing

料理が苦手な人も大歓迎 離乳食教室

大人と同じ食材を使ってできる離乳食の作り方について、調理実習を通して学ぶ教室です。離乳食中期以降の話を中心とした内容です。

※託児もあります(生後5カ月～就学前、1人300円、先着15人、要申込)。

対象 生後6カ月以上の子どもの保護者

日時 5月21日(火)

午後1時30分～3時

場所 いきいきプラザ栄養指導室

内容 離乳食(中期～完了期)の進め方の講義、調理実習、試食

参加費 200円(材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの エプロン、三角巾、母子健康手帳、筆記用具、手拭きタオル、飲み物

申込方法 5月8日(火)～16日(木)に子育てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ「母子モ」)または電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課健康づくり担当

☎(501)1134

☎(501)1135

☎1009568



▲母子手帳アプリ「母子モ」

**出産や育児について夫婦で考えてみませんか
パパママ教室(無料)**

対象 妊娠経過が順調でおおむね妊娠6〜8カ月の市内に居住する妊婦とそのパートナー
日時 5月18日(土)
 △午前9時45分〜正午
 △午後1時45分〜4時

場所 いきいきプラザ
内容 助産師による話や育児体験など
定員 各12組(申込先着順)
持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 5月1日(水)〜10日(金)に子育てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ「母子モ」)または電話(月〜金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分〜午後5時)で申し込む

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当
 ☎(584)1015
 ☎(501)0051



**マタニティクラス
参加者募集(無料)**

対象 市に居住する妊婦(パートナーも参加可)
 ※託児はありません。

日時 5月27日(月)

午前10時〜11時30分
場所 いきいきプラザ多目的室1
内容 お産の進み方を知ろう(助産師による講話)
 ※絵本の紹介もあります。
定員 10組(申込先着順)
持ってくるもの 母子健康手帳

申込方法 5月1日(水)〜23日(木)に子育てアプリ「春っこ」(母子手帳アプリ「母子モ」)または電話(月〜金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分〜午後5時)で申し込む

申込・問い合わせ先 子育て支援課母子保健担当
 ☎(584)1015
 ☎(501)0051



▲母子手帳アプリ「母子モ」

募集 Recruitment

**白水大池公園星の館
星空クラブ26期生募集(無料)**

仲間と一緒に楽しみながら、星や宇宙のことを学んでみませんか。

対象 市に居住する小学4年生〜中学3年生

期日・内容(全8回)

▽第1回：6月2日(日)
星のキホン

▽第2回：6月16日(日)
月をみよう

▽第3回：7月7日(日)

夏の星座・星たち

▽第4回：7月21日(日)

双眼鏡を使う

▽第5回：8月4日(日)

流星群のしくみと観察

▽第6回：8月18日(日)

天体望遠鏡を使う

▽第7回：9月1日(日)

学んだことのまとめ

▽第8回：9月15日(日)

学んだことの発表

時間 午後5時〜6時

場所 同館

定員 20人(申込先着順)

申込方法 5月1日(水)以降に電話、ファクス、Eメールのいずれかで氏名、学年、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同館

☎(983)7755

☎(983)7756

✉info@hoshinoyakata.com

**地域の歴史や文化を学ぶ
郷土史研究会会員募集**

市内の遺跡や石造物、民俗などの調査や、古事記を読んで歴史の探求をしています。

いつでも入会できます。

期日 毎月第4日曜日

時間 午前10時〜正午

場所 奴国の丘歴史資料館研修室

会費 年額3000円

申込・問い合わせ先 同資料館
 ☎(501)1144

**出会いの場を提供します
第9回春日COLOR婚活コン**

歌やゲーム、食事を通して、出会いの場を楽しみましょう。

対象 市および近郊に居住する30〜40歳の独身の男女

※詳しくは問い合わせください。

日時 5月12日(日)

午後1時〜4時(受付：午後0時30分〜)

場所 ライブカフェフォークブレッヂ(昇町7-7)

参加費 4000円

定員 男女各5人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 春日COLOR春をつくる実行委員会 内野
 ☎090(7457)63001

その他 Others

筑慈苑(火葬場)

5月30日(木)は点検のため休みます

施設の点検などのため、火葬の休業日を春季と秋季に各1日ずつ設けています。

なお、葬祭施設と霊安室は、通常どおり利用できます。

問い合わせ先 同苑受付窓口

☎(926)1892
 ☎(926)1881



※イラストの指文字は相手から見た形です。

手話を覚えてみよう

vol.13

やってみよう!～身近な言葉の手話～
普段使う言葉を手話でやってみましょう。

○デフリンピック

デフとは、英語で「deaf (聞こえない人、聞こえにくい人)」という意味で、デフリンピックとは、デフアスリートのための国際大会です。オリンピックと同様に4年ごとに夏季大会・冬季大会がそれぞれ開催されます。オリンピックとほぼ同じルールで行われますが、ランプでスタートを知らせるなど、目で分かる工夫がされています。
令和7年秋、「東京2025デフリンピック」が開催されます。1924年にフランスで第1回大会が開催されてから100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催となります。

デフリンピック

両手でOKのサインを作り、片方の手を下に向けて輪をぴったりくっつける動作を交互に手を返して行います。

オリンピック

両手の親指と人差し指で輪を作り、手を交互に返しながらつなぐ動作を3回行います。

※QRコードを読み込んで、手話の動画を見ることもできます。

問い合わせ先 福祉支援課障がい福祉担当 ☎(584) 1111(代) 📠(584) 1154



自治会通信

vol.12

自治会加入が暮らしの安心につながります



みんなで使って地域を元気に!
自治会加入促進・地域活性化事業「春PASS」開始
市と自治会連合会は、自治会加入促進・市内商工業の振興・地域活性化の3つを目的に、地域の事業者の協力の下、自治会に加入している世帯が利用できる応援事業を実施します。

自治会に加入している世帯には、5月中旬以降、事業のパンフレット兼自治会員証を各地区自治会を通じて配布しますので、ぜひ活用してください。

●春PASSって何?

年度ごとに、自治会加入世帯に1枚の自治会員証(春PASS)が届きます。この自治会員証を協力店舗で提示することで、応援特典を受けることができます。

協力店舗や応援特典の内容は、自治会員証と一緒に配布されるパンフレットまたは市ウェブサイトを見てください。

また、協力店舗や特典内容は、年度途中で変更になることがあります。最新の情報については、市ウェブサイト(1002639)に随時掲載します。

●自治会加入しよう!

自治会では、年間を通してさまざまな活動に取り組んでいます。自治会活動の詳細は、市ウェブサイト(1002639)を見てください。

年度途中で自治会に加入した人にも、自治会員証を渡します。ぜひ、自治会に加入してこの事業を活用してください。

●協力事業者募集

協力事業者は、随時募集しています。ファクス、窓口、市ウェブサイトから申し込みます。詳しくは、市ウェブサイト(1013043)を確認してください。

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584) 1111(代) 📠(584) 1153 @1013042

あそぼ〜

児童センター



市児童センター
ウェブサイト

開館時間

午前10時～午後5時
※正午から午後1時までおもちゃの貸し出しはしていません。



今月の休館日

3日(金)・祝、4日(土)・祝、5日(日)・祝、6日(月)・(休)、
13日(月)、20日(月)、21日(火)、27日(月)
(須玖児童センターは1日(水)～13日(月)、臨時休館)

児童センターは、18歳未満であれば誰でも利用できます。乳幼児(未就学児)は保護者同伴でお願いします。行事がない時でも、いろいろな遊具などで、楽しく遊べます。ぜひ、利用してください。

◆⑨は申し込みが必要な行事です。5月1日(水)(須玖児童センターは5月14日(火))から受け付けを開始します(先着順)。幼児行事は午前10時、小学生行事は午後5時から、電話(午後6時まで)または窓口で受け付けます。小学生以上は本人が申し込んでください。◆金額は、参加費または材料費です。◆発熱や風邪などの症状がある場合は、利用できません。◆天候などの状況により、行事を変更や中止する場合があります。

5月の行事予定

須玖児童センター		須玖南2-120 ☎(573)2431 ㊟(584)7739	
小学生	楽しいクッキング「トースターでカップケーキ」	26日(日)	午前10時15分～11時50分、⑨10人、150円
中高生	トワイライトゾーン	18日(土)、25日(土)	午後5時～6時
乳幼児	おはなしとぎゅっ♪	14日(火)、28日(火)	午前11時～11時20分
	親子であそぼう「牛乳パックで作ってあそぼう!」	19日(日)	午前11時～11時20分
	離乳食学習交流会	23日(木)	午前10時15分～11時40分、⑨15組
	子育て講演会「子育ての楽しさは絵本から」	29日(水)	午前10時30分～11時30分、⑨20組
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	17日(金)	午前11時～11時30分
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	24日(金)	午前11時～11時40分
	親子サロン(0～3歳児向け)	30日(木)	午前11時～11時50分
	親子でぎゅっ♪	17日(金)、18日(土)、24日(金)、31日(金)	午後1時30分～1時50分
	はじめまして♪あかちゃん(2～6か月)	22日(水)	午前10時30分～11時30分、⑨10組
	子育て相談	15日(水)	午前10時～11時50分、当日先着3組
妊婦	プレママあつまれ!「おしゃべりCafe」	25日(土)	午前10時30分～11時30分、⑨10人

光町児童センター		光町2-180-4 ☎(501)7014 ㊟(501)7033	
小学生	ワイワイ広場「しゃぼん玉であそぼう」	11日(土)	午後2時～2時45分
	屋上DEあそぼ	12日(日)、26日(日)	午後3時15分～4時(受付:午後3時～)、当日先着10人 ※雨天中止です。
小学生	かんたん工作「プラバンを作ろう」	19日(日)	午前10時15分～11時
	おはなしタイム	19日(日)	午後2時30分～3時
中高生	かんたんクッキング「スパゲッティナポリタン」	25日(土)	午前10時15分～11時30分、⑨10人、150円
	トワイライトゾーン	11日(土)、26日(日)	午後5時～6時
乳幼児	楽しいおはなし会	7日(火)	午前11時から30分程度
	ワイワイ幼児タイム(3歳以上向け)	18日(土)	午前10時30分～11時30分
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	15日(水)、23日(木)、30日(木)	午前11時～11時40分
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	14日(火)、22日(水)、29日(水)	午前10時30分～11時30分
	親子サロン(0～3歳児向け)	10日(金)	午前10時30分～11時30分
	おひさま広場	14日(火)、15日(水)、22日(水)、23日(木)、29日(水)、30日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

毛勝児童センター		大土居1-38 ☎(581)5614 ㊟(581)5616	
小学生	つくってあそぼう「サンキューカードを作ろう!」	11日(土)	午後3時～4時、当日先着30人
	けかつ広場「パドミントン大会」	18日(土)	午後3時～4時
	クッキング「おいしいホットドッグ」	19日(日)	午前10時15分～11時50分、⑨12人、150円
	運動あそび「ドッジボール大会」	26日(日)	午後3時～4時
中高生	トワイライトゾーン	12日(日)、22日(水)、26日(日)、29日(水)	午後5時～6時
乳幼児	ミニミニおはなし会	8日(水)	午前11時～11時20分
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	9日(木)、14日(火)、16日(木)、22日(水)	午前11時から30分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	10日(金)、15日(水)、17日(金)、23日(木)	午前11時から40分程度
	親子サロン(0～3歳児向け)	28日(火)	午前11時から40分程度
	幼児タイム(0歳～未就学児向け)	12日(日)	午前10時30分から1時間程度
	みんなであそぼう(0歳～未就学児向け)	25日(土)	午前10時30分から40分程度
	にこちゃん広場	9日(木)、10日(金)、14日(火)、15日(水)、16日(木)、17日(金)、22日(水)、23日(木)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

白水児童センター		天神山1-213 ☎(593)2777 ㊟(593)2801	
小学生	わんぱく広場「ドッジボール大会」	12日(日)	午後3時～4時
	作ってわくわく「プラバンをつくらう」	18日(土)	午前10時15分～11時15分、当日先着20人
	屋上であそぼう	19日(日)	午後3時～4時、当日先着10人 ※雨天中止です。
	わんぱく広場「ミニゲームであそぼう」	25日(土)	午後3時～4時
	わくわくクッキング「デザートピザ」	26日(日)	午前10時15分～正午、⑨12人、150円
中高生	トワイライトゾーン	1日(水)、8日(水)、11日(土)、15日(水)、19日(日)、22日(水)、25日(土)、29日(水)	午後5時～6時
乳幼児	おはなしな～に?	10日(金)	午前10時30分から30分程度
	わんぱく幼児タイム(3歳以上向け)	11日(土)	午前10時30分から1時間程度
	ヨチヨチ広場(0～1歳児向け)	7日(火)、15日(水)、23日(木)、31日(金)	午前10時30分から45分程度
	ニコニコくらぶ(2歳以上向け)	8日(水)、14日(火)、24日(金)、28日(火)	午前10時30分から1時間程度
	親子サロン(0～3歳児向け)	17日(金)	午前10時30分から30分程度
	ぴよちゃん広場	7日(火)、8日(水)、14日(火)、15日(水)、23日(木)、24日(金)、28日(火)、31日(金)	ニコニコ、ヨチヨチ終了後15分程度

SNS・メールもチェック



春日市LINE
公式アカウント
ID: @kasuga_fukuoka



議会
男女共同参画センター
じよなさん



広報.....@kasuga_PR
採用.....@kasuga_saiyo
環境.....@kasuga_kankyō
スポーツ.....@kasuga_sports
奴国の丘歴史資料館.....@kasuga_nakoku
安全安心.....@kasuga_anzen
収納.....@kasuga_syuuinou
地域教育.....@kasuga_manabou
ふるさと納税.....@kasuga_furusato



環境.....kasuga_kankyō
議会.....kasuga_gikai
人権.....kasuga_jyonasan
かすがカメラ部.....kasuga_camera_club
食育.....kasuga_syokuiku
子育て.....kasuga_kosodate

緊急医療情報

救急電話相談・医療機関案内

#7119 ☎(471)0099

急な病気やけがの対処や救急車の利用についてのアドバイスや、最寄りの医療機関などの案内を行います(24時間、年中無休)。夜間当番医など、詳しくは市ウェブサイト(☎1001374)をご覧ください。

口腔保健センターちくし 休日急患歯科診療所 (診療は急患のみ)

春日原北町1-3-6 筑紫歯科医師会館内 ☎(571)0118
診療日時 日曜日・祝日・盆の午前9時～午後1時(受付:午後0時30分まで)
年末年始(12月30日～1月3日)の午前9時～午後4時(受付:午後3時30分まで)

小児救急電話相談

#8000 ☎(731)4119

平日夜間(午後7時～翌朝7時)、土曜日(正午～翌朝7時)、日曜日(午前7時～翌朝7時)の子どもの急な病気やけがに対する処置の判断に困ったときに、看護師や小児科医がアドバイスします。

小児科夜間・休日救急診療

福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	月・水・金曜日 午後5時～9時30分
福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	火・木・土曜日 午後5時～9時30分 日曜日 午前9時～午後9時30分

※祝日の診療時間は、いずれも午前9時～午後9時30分です。
※受付終了は午後9時です。
※救急診療部からの支援体制を図る場合があります。

休日当番医 当番医は変更になることがあります。必ず事前に問い合わせてください。 午前9時～午後5時 内科、外科、産婦人科

3日(金)・祝	内 目野内科クリニック ☎(951)3377	内 丸山病院 ☎(922)9001	外 田中整形外科 ☎(558)6004	外 諸岡整形外科病院 ☎(952)8888	産 永川産婦人科医院 ☎(922)3164
4日(土)・祝	内 二日市徳洲会病院 ☎(922)2531	内 樋口病院 ☎(572)0343	外 青柳外科医院 ☎(922)2770	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	産 牛島産婦人科医院 ☎(921)2511
5日(日)・祝	内 原病院 ☎(581)1631	内 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	外 杉山整形外科医院 ☎(501)3369	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	産 吉川レディースクリニック ☎(918)8522
6日(月)・休	内 服部内科クリニック ☎(953)5522	内 秦病院 ☎(501)1111	外 いわみ肛門クリニック ☎(572)2828	外 福岡徳洲会病院 ☎(573)6622	産 あまがせ産婦人科 ☎(572)5503
12日(日)	内 いとう内科クリニック ☎(927)0195	内 済生会二日市病院 ☎(923)1551	外 岩崎外科胃腸科医院 ☎(925)1526	外 済生会二日市病院 ☎(923)1551	産 女性クリニックみのり ☎(555)3663
19日(日)	内 たけの内科クリニック ☎(593)0500	内 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	外 こばやし整形外科 ☎(589)1077	外 自衛隊福岡病院 ☎(581)0431	産 まなべ産婦人科医院 ☎(571)4307
26日(日)	内 帆足医院 ☎(922)2746	内 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	外 北城整形外科医院 ☎(926)3131	外 福岡大学筑紫病院 ☎(921)1011	産 城野産婦人科クリニック ☎(584)1103

市の人口 (令和6年3月末現在)	●総人口	111,840人 (前月 -303) (前年比 -638)	●増	転入 1,108人
	女	57,849人 (前月 -114) (前年比 -248)		出生 52人
	男	53,991人 (前月 -189) (前年比 -390)	●減	その他 19人
	●世帯数	50,874世帯 (前月 +56) (前年比 +263)		転出 1,380人
				死亡 94人
				その他 8人

※前年比とは、令和5年3月末時点との比較です。

納税は便利な口座振替のご利用を!

今月の納期

■ 軽自動車税(種別割) 全期

※今月の納期限は5月31日(金)です。

さんぽみち

一期一会

4月の人事異動で、子ども未来課から秘書広報課に配属になりました。勤務して4年が経過し、仕事を通じてさまざまな出会いがありました▼子ども未来課では、子ども・子育て支援に携わり、保育所、幼稚園などの先生や保護者との出会い、意見交換をしてきました。時には厳しいご意見もありましたが、対話を積み重ねることによって、自分の人間力も増していると感じ、感謝しています▼5月1日は、語呂合わせにちなんで、「言葉の日」といわれています。市報の作成を機に語彙力を高め、市民の皆さんに親しまれる広報を目指していきたいと思えます▼語彙力は、辞書だけでは不十分で、人と人の会話の中で、生きた言葉に触れることによって身に付くものと読んだことがあります。出会いは一生涯一度。新たな職場でも、出会いを大切にしていきます。

①

※QRコードは樹デンソーウェブの登録商標です。



春日新50年プランによるまちづくり

Vol.1

令和4年に市制50周年の節目を迎えた春日市は、これからの50年を見据えた魅力ある「春日の未来図」を実現するため、「春日新50年プラン」を定めました。

●A市民活動拠点の整備、●B都市機能の向上推進、●C歴史自然景観の整備の3つの視点(プラン)による都市づくりを推進しています。

今号からプランに基づく取り組みを紹介していきます。



▲春日新50年プラン



くらしせ 位瀬公園のリニューアル

より多くの人に利用してもらうため、新しく駐車場や複合遊具を整備しました。

複合遊具(滑り台や丸太つり橋など)は、幼児向け(3~6歳)と小学生向け(6~12歳)の2種類があり、昇る・滑る・渡る・くぐるなど、さまざまな遊びが楽しめます。

場所 春日5-67

利用時間

▷駐車場(30台・無料)

午前7時~午後8時

▷多目的広場(一般開放)

▶4~9月:午前7時~午後6時

▶10~3月:午前7時~午後5時

※土・日曜日、祝日でソフトボールの独占利用があるときは多目的広場は利用できません(駐車場や遊具は利用できます)。



かわいいどんぐりの遊具が目印だよ



問い合わせ先

▷公園について:都市計画課公園担当 ☎(584)1111(代) F(584)1143 1014348

▷春日新50年プランについて:経営企画課企画担当 ☎(584)1133 F(584)1145 1011401

春日市ブランドイメージ

みんなで春をつくろう

春はスタートの季節です。春は新しいことが始まる季節です。
 その「春」の「日」のまちだから、期待でワクワクするようなまちになろう。
 良いまちは、誰かがつくってくれるものではなく、市民がつくっていくものです。
 市民と行政が一つのチームになって、みんなで新しい春をつくる。
 「春」とは、みんなに新しいこと、みんなが助かること、みんなが喜ぶこと。
 暮らしが笑顔になる春を、どんどんつくっていく。
 みんなで春をつくるから、ずっと住みたいまちになる。
 みんなで春をつくろう。これからの春日市です。

ブランドイメージとは

春日市の「協働」、「交流」、「コミュニティ」などに対する市民の思いや、まちづくりの方向性をもとに、市の良さを一言で表現したものです。

平成29年度に市民ワークショップでブランドイメージ「みんなで春をつくろう」が決定し、ロゴデザインは全国公募し、市民投票で決定しました。